



建設汚泥リサイクル 製品事例集を作成

全産廃連

全国産業廃棄物連合会はこのほど、「建設汚泥リサイクル製品事例集」(写真)を作成した。処理土・改良土・再生土、路盤材、流動化処理土、造園資材などのリサイクル事例を紹介している。

一般的に建設汚泥のリサイクル製品は建設発生土と用途が競合するた

また、リサイクル製品に関する情報が乏しく、ユーザーが事前に各製品の品質等と比較する手段がないことも、利用促進が図れない原因の一つとなっている。こうしたことから同分科会では、2005年5月に策定した「建設汚泥リサイクル製品評価のための自主基準」の方針に基づきリサイクル製品の種類や品質および品質管理にかかわる情報等を、発注者や元受業者などのユーザーが比較できる形で提供することが重要であると考え、各社のリサイクル製品に関するこれらの情報を用途ごとに分類し、事例集として整理した。

め、改良土等を製造しても利用が促進しにくい状況にある。同分科会では利用促進を図るためには、天然材料に替わる品質の優れた製品を低コストで製造し、用途を拡大する必要がありとしているが、一部では工程管理や品質管理も満足に行われないまま粗悪なりサイクル製品が製造されている事実もある。

同分科会では利用促進を図るためには、天然材料に替わる品質の優れた製品を低コストで製造し、用途を拡大する必要がありとしているが、一部では工程管理や品質管理も満足に行われないまま粗悪なりサイクル製品が製造されている事実もある。

平成21年1月14日
環境新聞